

# ジュゴン Vol.84

## ちゃんぶるニュース

**SDCC 2016. 2. 2**  
Save the Dugong Campaign Center

### CONTENTS



- 2/3 情勢—宜野湾市長選
- 沖縄防衛局交渉
- 4/5 国会包囲行動
- 大阪一写真展報告
- 6/7 お知らせ：IUCN 大会へ向けて
- わんさか通信★ジュゴンのわ
- コラム～邑と旧約聖書～

2016年、沖縄のジュゴンと生物多様性豊かな辺野古・大浦湾における米軍の新基地建設が重要な局面を迎えます。SDCCの「基地ではなくジュゴンの保護区を」のテーマをどのように具体的にアクションとして展開できるか、特に国際的な流れのなかで展開できるかが問われる年です。

そのためには、まず9月にハワイで開催されるIUCN総会に向けての取組みを充実させることが必要です。SDCCのこれまで活動が評価される形で、ワークショップやポスターセッションの枠が確保できましたが、その枠をどのように効果的に使うのかを、他の「パートナー」と話し合っていくことが必要です。また、島嶼環境、ネイティブの伝統文化、基地の存在と様々な共通点をもつハワイでの開催ですので、IUCN会場を越えていかに広く繋がれるかが鍵になります。

会場でのブース展示はもちろん、海勢頭豊代表のコンサートやお話やハワイのコミュニティとの交流が重要な役割を果たすことになると思います。

## ジュゴン保護を世界の流れに

それから米国の連邦政府機関である国家歴史保存諮問委員会（ACHP）や海洋哺乳類委員会（MMC）への働きかけも重要です。2015年11月に沖縄の「島ぐるみ会議」が訪米しACHPと面談を行いました。そこでACHPからは、基地建設を進めるなかで米国国防総省がどのように国家歴史保存法の遵守の手続きを行ったかを報告してはどうか、その報告書をもとに同諮問委員会が国防総省に働きかけられる、という提案とコメントを引き出しています。現在その報告書の作成を進めているところです。

またMMCも、国防総省による基地のジュゴンへの影響の分析が公になればMMCはその分析を検証しコメントする、というスタンスを堅持しています。「ジュゴン訴訟」が控訴審理に入っており、その過程で国防総省の報告書が公になればMMCが動くことも可能になります。

さらには国連人権委員会においても「環境権」という視点から、基地建設やジュゴン保護の議論を進めていくことも可能です。

SDCCとしては国際的な流れにおいて、ジュゴン保護を訴え、具体的な成果に繋げていくように努力していきましょう。  
(沖縄 吉川秀樹)

[WEB] <http://www.sdcc.jp/>

[EMAIL] [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp)



工事車両をコンクリートブロックでブロック。様々な知恵が生まれるゲート前(4面に関連記事)



写真展会場近隣の商店街で街頭宣伝。のんびりした雰囲気の中、皆さん好反応(4&5面)

情勢

# 宜野湾市民も辺野古移設反対～市長選挙めぐって

1月24日沖縄県宜野湾市長選挙は安倍内閣、自民、公明党に支援された佐喜真敦市長が5800票の大差で再選されました。「基地争点はずし奏功」（沖縄タイムス）、「固定化阻止に支持、問われる返還手法」（琉球新報）が佐喜真市長の勝因であり、課題と言われています。佐喜真陣営は辺野古移設の賛否を明言せず、「固定化阻止、普天間飛行場の5年以内運用停止」（仲井真前知事と政府の約束）を叫んでいました。昨年、中谷元・防衛大臣は「5年以内（2019年2月）の運用停止」とは「飛行機が飛ばないこと」と明言しています。宜野湾市民は1996年の普天間基地の返還合意後、一日も早い閉鎖、返還を求めているのです。予想以上の大差についての要因はいくつか挙げられます。総力を挙げた安倍政権の選挙対策に対して、シムラ恵一郎候補の擁立の遅れ、翁長知事に依存した司令塔の不在、市民生活課題をめぐる政策論争の不在などです。

辺野古移設反対の宜野湾市民の世論は変わってはいないことは各紙の出口調査でも明らかです。有権者が最も重視したのは「普天間移設問題」で55%（琉球新報）、48%（沖縄タイムス）です。辺野古移設については「反対56%、賛成33.2%」（琉球新

報）、「反対57%、賛成34%」（沖縄タイムス）となっています。だから、公明党沖縄県本は「民意が辺野古容認だとは受け止めてほしくない」と学会票を固め、佐喜真市長に辺野古移設反対票の2割が流れているのです。辺野古移設反対の世論をつくっている運動に、「普天間米軍基地から爆音をなくす訴訟団」（普天間爆音訴訟団）と、「わんから市民の会」があります。爆音訴訟団は野嵩ゲートや大山ゲート前で早朝行動を日々闘い、宜野湾市民の自律的な運動体、わんから市民の会は自衛隊に18歳から26歳の個人情報流した佐喜真市長を厳しく批判しています。私たちが彼らとともにシムラ選挙を担えたことに喜びを感じています。



写真：赤嶺和伸さん

コラム

## 1月25日沖縄防衛局交渉の報告

宜野湾市長選挙投票日の翌日、沖縄防衛局と交渉しました。沖縄防衛局は6月の第5回委員会以降、環境監視等委員会を開かず工事の準備を進めてきました。12月に急きょ開いた第6回委員会も、4人の委員が基地建設関連業者から寄付をもらったことへの社会的批判をかわすためのものでした。私たちは環境保全の担保である監視等委員会の議事録公開にとどまらず、疑惑委員の発言内容をすべて明らかにするように求めました。また、ジュゴンの鳴き声で位置を探知する監視システムは「実証段階にあり、大浦湾を実験台にしないこと」と、海草藻場を保全することがジュゴン保護であると追及しました。汚濁防止膜設置のためのコンクリートブロック投下については、サンゴの分布調査などを監視等委員会に

報告した後に行くことを確認しました。最後に、当選した佐喜真市長の公約「普天間基地で米軍機が飛ばない状態を19年2月までに実現する」ことを強く申し入れました。  
(事務局 蛭川義章)



# シムラ宜野湾市長選挙を担って ~わんから市民の会とともに~

「わんから市民の会」は翁長知事選挙を担うために昨年、宜野湾市民が中心となり結成されました。「チェンジ・かえる」バッジ（写真①）などで資金をつくり、事務所を構えてシムラ選挙を取り組みました。佐喜真市政を批判した漫画（写真②）でアピールしたり、街頭演説ではコントをしたりユニークな活動を担ってきました。爆音訴訟団は雨の日も風の強い日も、早朝から野嵩ゲート前、大山ゲート前でアピール行動をしています。「宜野湾の子ども達も名護の子供達も同じ沖縄の子供達、わたた一島の宝」などの横断幕（写真③）をゲートに括り付けて街頭宣伝しています。（事務局 蛭川義章）



写真①  
「チェンジ・かえる」を帽子につけて街頭へ



写真②  
チラシはマンガでわかりやすく

写真③  
普天間基地ゲート前フェンスに貼られたバナー



シムラ候補の街宣車  
「主役は市民」  
「えっ?! あなたの個人情報か自衛隊に?」

選挙中も、かまわず宜野湾市街地を飛ぶオスプレイ



## 「宜野湾市民の命も、名護市民の命も等しく重い!」(シムラ候補)

1月8日から13日、宜野湾市に赴きました。普天間閉鎖、辺野古新基地反対のシムラ恵一郎候補を支援のためです。

私は市民選対「わんから市民の会」の赤嶺さんなどと共に行動しました。現職の佐喜真候補は、辺野古については触れず実績の強調と「宜野湾が一番」というキャッチフレーズで争点をぼかし、市民を分断しようとしている。シムラ候補は急速においあげているが、若者・女性層へもっとシムラさんの支持を広げる必要があること、などを赤嶺さんから伺いました。

朝は7時から普天間基地の野嵩ゲート前で手振り。その後、宣伝カーに乗って「いち、に、さん! シムラでGO!」のキャンペーンソングを流しながら市内各所で市民の会作成の漫画チラシのポスティ

ングなどを連日行いました、

シムラ候補は「宜野湾市民の命も、名護市民の命も等しく重い!」と堂々とアピールしています。市民の共感は日に日に広がっています。

厳しい闘いに必ず勝利できると確信しています。  
(1/22 記) (関西 松島洋介)



野嵩ゲート前早朝行動

# 辺野古

## 2016年力強く幕開けした辺野古現地のたたかい



2016年の辺野古現地のたたかいは1月1日早朝7時からの辺野古の浜での「初興（はちうくし）」で始まった。人類の宝・辺野古大浦の浜で新年を迎え、ニライカナイの海に感謝の御願を捧げ「辺野古新基地阻止」の確固たる決意を共有する集いだ。

まだ暗いうちから駆け付けた（集会参加バスもなく）県民市民は700名にのぼった。辺野古沖の初日の出に御願し、安次富浩ヘリ基地反対協代表の開会あいさつで始まった集い。「かじゃで風」での幕開け。三線・琴などの演者は40名。舞もこれまた40名を超す参加。そして、♪沖縄、今こそ立ち上がろう♪の大合唱。などなど。

最後は「勝利の歌」でのゲート前恒例のラインダンスとカチャーシー。

閉会にあたりマイクを握った山城博治平和運動センター議長は「今年は年明け早々北は北海道から全国の機動隊が抜粋されまさにアベの先兵として辺野古のたたかいをつぶしにやってくる。しかし我々は負けない。まさに来年の正月は勝利の歓喜をこの場で県民全てと共にあげよう。」と病み上がりの身にもかかわらず全身で雄叫び。

一方、わが町本部町島ぐるみ会議は本年初会合で、本部半島の山、採石場から大浦湾に土砂が搬出される計画があり、すでに数十台のダンプによ

り「仮設道路」整備のためと思われるグリ石が運び込まれていることに対し、黙って見過ごすわけにはいかない、他県の搬出予定地が反対の声をあげているとき我々こそが連帯しその先頭に立つべきとして、“辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会”への参加を決定した。取り組みの紹介は後日。

（沖縄 高垣喜三）



辺野古の浜での舞



ゲート前ラインダンス

# 大阪 「とわの海へ ～辺野古・大浦湾」

## ～ジュゴンの海の写真展～

昨年末、12/6とよなかすてっぴ、12/11～27 ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）で牧志治さんの「とわの海へ ～辺野古・大浦湾」ジュゴンの海の写真展を開催しました（ラコルタは共催）。

むずかしい話が苦手でも、「写真展なら行くよ」という方も多いはずとの企画に、お友だちを誘って来てくれた方、しばらくぶりに顔を見せてくれた会員さんもいました。写真からは、自然のすばらしさ、生きものの持つ力、牧志さんの海を守りたい思いが伝わって来て「このすばらしい海の写真を観たら、よけいに基地でつ



12/6とよなかすてっぴ

ぶしたらあかんって思った」「ぜったい基地はあかん」「ありえへんわ」との感想続出でした。

今回は、事前に阪急電車版ジュゴンでトレイン！を企画、写真展のお知らせをしました。会場近くの駅前商店街での道ジュネー（練り歩き）は大成功。チラシの受け取りがとても良かったので、これからもたまには郊外の住宅地で街頭行動をしたいなと思いました。（関西 山根富貴子）

首都圏

# 11/29集会・デモから2/21国会包囲行動へ

首都圏では、辺野古現地での闘いと翁長沖縄県知事の奮闘に伝えるべく、取り組みが一段と進んでいます。

11月29日には、「辺野古に基地は造らせない大集会」が日比谷野外音楽堂で開催され、4500人の参加で大成功しました。沖縄県による埋立て承認取り消し後、東京で最大規模の集会となりました。安次富浩さん（ヘリ基地反対協議会共同代表）は、「非暴力の運動が広がっている」「行政と沖縄は真っ向勝負している」と発言しました。集会後は会場から銀座方面にデモ行進を行い、新基地建設反対を訴えました。

そして昨年からの取り組みの特徴として、「止めよう！辺野古埋立て 国会包囲実行委員会」の取

り組みに「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」が協力して集会を成功させてきたことです。

この積み重ねの結果として、ついに2月21日の「首都圏アクション国会大包围」行動は、「止めよう！辺野古埋立て国会包囲実行委員会」と「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」、両者の主催として開催することになりました。安倍政権が民意を無視し、暴走政治を進める中で共同した取り組みが広がることは大変意義があります。

SCCCが参加している「辺野古への基地建設を許さない実行委員会」は、1月24日辺野古の海を埋め立てるな！緊急デモを新宿アルタ前出発で準備しています。街頭で多くの人にアピールし、2/21国会包囲行動への参加を呼びかけていきたいと思えます。これまでの国会包囲行動の参加者を上回る規模で成功させ、安倍政権の暴走をストップさせていきたいと思えます。多くの方の参加を呼びかけます！

（首都圏 三村昭彦）



名称：2. 21 首都圏アクション国会大包围  
 日時：2月21日（日）14：00～15：30  
 場所：国会周辺



写真展チラシを胸に阪急電車に乗り込みました。電車内で「写真展やるの？行くわよ！」という声もかかり、宣伝効果抜群！阪急梅田駅にて



ラコルタ会場の千里ニュータウンプラザ前でチラシ配り



とよなかすてっぷでは、三線ミニライブで盛り上がりました。



ゲート前や海上行動の写真パネルも展示



ラコルタでジュゴン折り紙教室。ジュゴンのビデオを見たり、クイズをしたり。

# 邑の歴史から読む ~ 旧約聖書の「神」 ~

旧約聖書の出エジプト記には、確かに「神」の教えとして、幕屋の作りかたをこと細かく指定して書かれている。そして最後に、幕屋の天幕をジュゴンの皮で覆う、と書かれている。しかし、その教えが本当に「神」の言葉によるものかどうかは、疑わしく思う。

「神」は全ての存在の元であり、「絶対」であり、その「神」の「絶対」の子カラより生じた相対化した存在に過ぎない人類の、一族ユダヤ人だけをひいきし、わざわざ幕屋の作りかたを特別指導せねばならない理由など何処にも見あたらないし、物理的にありえない話だからだが…。

それにシナイ山に登り、「神」との契約を果たしたというモーゼの「十戒」にしても、それは指導者モーゼの脳内宇宙の思考力が「神の声」として結論付けた掟を、ユダヤの民に伝えた話と理解すべきものであろう。

何れにしろ、「神」の教えや掟を旧約に纏めるほどの教訓や慣習が、出エジプト記を編纂する以前のユダヤ民族にはあったのではないのか？……。そのことが現在の

私の、深い興味としてあるので、忘れないうちに記しておきたい。

即ち、ユダヤ民族の中では古えよりジュゴン信仰が既に伝えられ存在し、慣習となっていたのではないだろうか？との疑問が、此処に来て浮かび上がってきたからだ。

というのも、三好龍孝さんから頂いた「佐賀・徐福国際シンポジウム2015」資料を読むと、イスラエルの地から遠く離れた中国では、殷の時代（前1600年）以前に既に農耕集落「邑」が発生していたと記しているからだ。

さらに、殷最後の首都跡「大邑商」が、20世紀になって発掘されたという。そして殷の社会は原始的な氏族社会で、政治は神権政治で、王は政治上の支配者であると同時に宗教上の指導者で、農事・軍事などの主要な国事は、王が主宰して神意を占い、それにもとずいて王が万事を決定したという。（続く）

海勢頭豊（うみせど ゆたか：SDCC 共同代表）

## 報告

### TAYUCOCO へ出張授業に行ってきました！

2011年東日本大震災で石巻市の工場とお店が津波で流され、福島原発事故の影響も考えて一家で大阪に避難（移住）してきた武藤さん。生と死に向き合いたくさんのことを学び考えたという。大阪の地で再建を決意し、厳しい状況の中で環境に配慮した天然エビの工場を再開し奮闘中です。

TAYUCOCO（オーガニックショップ）には安心安全の食材が並んでいます。生産者の思いや商品の背景を伝え情報を発信することが大切と考え、つながりを大事にしたいとお店の2階で学習会をスタート。沖縄がテーマの第3回学習会でSDCCが出張授業をしました。

辺野古のニュースに触れ「何かおかしい？」と気になっていたからと赤ちゃんを抱いて参加のお母さんが「もっと知りたいから、これからブログも見ます」と言ってくれま

した。またお店にコーヒー豆を卸している方がふらっと参加され、自分のお店でも出張授業をやりたいと。

知ることから始まる！いろいろなつながりで、様々な場でも出張授業を展開していきたいです。TAYUCOCOでは連続企画となりそうです。

◆TAYUCOCO ブログ：

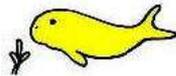
<http://tayucoco.blog.fc2.com/>

商品の購入もできます。ご覧下さい

（関西 池側恵美子）



お知らせ



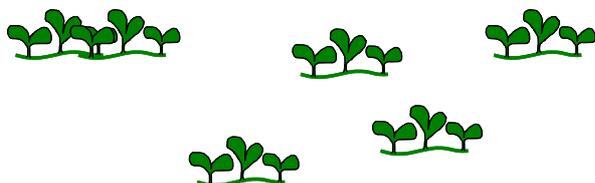
# IUCN 大会に向けて！ ワークショップ、ポスターセッション参加

今年の9月に、4年に1度の国際自然保護連合（IUCN）の会議がハワイで開かれます。辺野古の問題を広く世界の環境保全関係者に知ってもらい、国内外で沖縄ジュゴン保護の声を高めるチャンスです。

SDCC は希望団体が多い中、ワークショップとポスターを提案し、審査を通過して開催が決定しました。ワークショップは「環境と軍事」というテーマで、アメリカのインターナショナルコンサベーションと共同開催の調整をしています。ポスターは「沖縄ジュゴン保護～IUCN 決議から地域の環境保護の実践へ～」というタイトルで、IUCN 決議や愛知ターゲットなどの国際的合意を、誰がどのように地域の環境保護へとつなげていけるのかについて書きます。海草藻場の破壊や埋め立て土砂による外来種問題についても説明する予定です。

他にも、メッセージジュゴンを集めてのキルトバナーなど、皆さんが参加できる企画もありますので、世界に沖縄ジュゴン保護の声が行くよう、ご協力をお願いします。

（関西 正阿彌（しょうあみ））



2012年IUCN世界会議 in 済州でのプレジカフェ



同会議での記者会見 with ジュゴン（代表らの入国拒否に抗議声明）



会議参加には費用がかかります。少しずつ貯めてきた貯金箱を開く年です！大浦湾の道の駅わんさかパークのグッズと沖縄のイベントでの売上金を寄付します(¥23,600- ありがとうございます)9月の会議にむけカンパ受付中ですのでご協力お願い致します。  
（沖縄・小平）

① んさか通信 ★ ジュゴンの ②

## 四年に一度の世界会議 in ハワイ

今年はIUCN(国際自然保護連合)の四年ごとに開催される総会(世界自然保護会議)の年です。我がSDCCもメンバー登録をしてから四度目(バンコク・バルセロナ・済州島)の会議となります。この世界最大の自然保護機関は、絶滅のおそれのある野生生物のリスト(レッドリスト)を作成し、自然が持つ本来の姿、多様性を保護し公平かつ持続可能な利用を確保するため支援していくことを使命としています。

世界会議には各国沢山の人が集まります。その会場で沖縄のジュゴンが絶滅の危機にある事を伝える事はとても意味のある事です。もちろんジュゴンはレッドリストで絶滅危惧種に登録されているのですが・・・日本政府は保護策を講ずるところか、その最大の生息地である辺野古の海を潰し軍事基地を建てようと押し付けてきています。



＜第16回SDCC総会のご案内＞

日時：3月12日（土）午後6時半～  
 会場：ドーンセンター・セミナー室  
 （京阪、地下鉄・天満橋駅下車、徒歩5分）  
 議事：IUCN ハワイ世界自然保護会議に向けての取り  
 組み、沖縄と結んだ闘いの方針など  
 ※参加費500円 会員外の方も大歓迎です。  
 お気軽にご参加ください。

びどうの木保育園沖縄平和キャンプ

先号お伝えしたびどうの木保育園（京都府八幡市）の沖縄平和キャンプは、2泊3日ではなく3泊4日の間違いでした。お詫びして訂正します。保護者のもとを離れての3泊4日の旅は、5歳児の子どもたちにとっては大冒険。沖縄のあおい空あおい海、平和を願う人々との出会いは、一生の宝物になるはず。そしてシュワブ前に響いた子どもたちの歌声は、どんなに座り込みの皆さんを励ましたことでしょう。このキャンプを実現されている皆さんの努力にも頭が下がります。子どもたちの未来にジュゴンの海を残しましょう。  
 （関西 山根富貴子）



シュワブゲート前で歌う子どもたち

署名1万筆提出しました

昨年11月27日に防衛省、環境省、外務省と交渉をし、埋め立て反対署名1万466筆を安倍内閣に提出しました。2010年5月提出以降の累計は9万8182筆になりました。皆様のご協力ありがとうございます。仕切り直して、今年も1万筆を目指して署名を集めます。埋め立てを断念させるまでがんばりましょう。

今年もご協力お願いします！

ジュゴンちゃんぶるニュース VOL. 84 2016年2月2日発行  
 ジュゴン保護キャンペーンセンター Save the Dugong Campaign Center (SDCC)  
 〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町2-2-1  
 第1千代田ビル301 なかま共同事務所内 TEL/FAX 03-5228-1377  
 ○ <http://www.sdcc.jp/> ○ [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp)  
 （関西連絡先） 〒534-0025 大阪市都島区片町2丁目9番21号野口ビル302  
 TEL/FAX 06-6353-0514

《 2-3月スケジュール 》

＜首都圏＞

2. 21 首都圏アクション国会大包围

日時：2月21日（日）14:00～15:30  
 場所：国会周辺

主催：「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲行動実行委員会  
 戦争をさせない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

＜関西＞

・2/18（木）じゅごん茶話会 14時～ 関西事務所

・2/21 戦争法廃止！辺野古新基地建設反対！関西集会  
 14:00～ @ヨドバシカメラ前

・2/28（日）京橋街頭行動 14時半～ 京橋連絡橋

・3/27（日）「廃止しよう！戦争法、とめよう！辺野古新基地建設」関西集会 中之島中央公会堂\*大ホール 14時～  
 講演：稲嶺名護市長、青木理（ジャーナリスト）予定

2016年間スケジュール予定

・4/22（金）政府交渉（予定）

・4/23-24 アースデイ東京（代々木公園）

・6/18（土）映画「GAMA 月桃の花」上映会  
 天満橋ドーンセンター パフォーマンススペース

・7/1～3 じゅごんの里ツアー（予定）

・9/1～10 IUCN 世界自然保護会議（ハワイ・ホノルル）

このほか、ジュゴンでトレイン、出張授業、街頭行動など楽しく元気に取り組んでいきます。

海勢頭豊  
 交響詩「ひめゆり」バレエ公演

3月24日（木）・25日（金）

那覇市民会館大ホール

開場午後6時 開演午後7時

第一部：沖縄の風 演奏・歌 海勢頭豊 ほか

第二部：交響詩「ひめゆり」

演奏 平和祈念オーケストラ ほか

前売り3,000円（当日3,500円）

お問い合わせ（有）ジー・ジー・エス 098-946-6663

会費(2000円)&カンパ振り込み先

郵便振替:

加入者名 ジュゴン保護キャンペーンセンター

口座番号 00140-9-660199

他行、コンビニからは：ゆうちょ銀行 ○○八支店

口座番号 普通 8159084

\*ちゃんぶるニュース購読会員募集中です。年会費2000円で年6回ニュースをお届けします\*  
 お問い合わせは、上記事務所まで。ニュース購読で、あなたもジュゴンサポーターに！